



REAR CAMERA ADAPTER

RCA112D

リアカメラ接続アダプター 取付/取扱説明書



このたびはデータシステム製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。その後大切に保管し、必要な時にお読みください。

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

本製品はメーカーオプションのパノラマビュー映像を、ピン端子(RCA)で出力するハーネスです。

内容物一覧(取付前に必ずご確認ください)

- リアカメラ接続アダプター ×1
- 切替スイッチ ×1
- オスギボシ&スリーブ ×4
- 取付/取扱説明書(本書) ×1
- メスギボシ&スリーブ ×2
- 結束バンド ×5
- 保証書/ユーザー登録カード ×1
- 両面テープ 大/小 ×各1

ご相談窓口



サービス(技術的なお問い合わせ・修理受付)
お電話 086-486-0442

【受付時間】月曜日～金曜日
10:00～12:00 / 13:00～17:00
(年末年始/祝日など、弊社休業日を除く)



メールでのお問い合わせ

<https://www.datasystem.co.jp/support/index.html>



弊社製品紹介・製品取付 動画サイト

<https://www.youtube.com/user/datasystem001/videos>



Data System 株式会社 データシステム

<https://www.datasystem.co.jp/>

■ [本 社] 東京都新宿区新宿1-18-2 ■ [倉敷支社] 岡山県倉敷市神田1-1-11

本書は著作権法で保護されています。本書に記載の一部、または全部(デザイン含む)を(株)データシステムの許諾・許可なしに無断で転用・複製・改変・掲示・頒布・販売・出版などおこなうことを固く禁じます。

注意事項

本書には取り付け/取り外し作業中の事故、または不適切な作業による車両損傷などにより、安全と信頼性が損なわれないよう守るべき項目を記載しています。ただし、これらの表記は起こり得るあらゆる現象に関して、すべて記載することはできないため、これらの記載事項さえ守れば良いという絶対的なものではないことを、あらかじめご承知おきください。

重要

本製品を取り付ける前に知っておいていただきたいこと

- 取り付けるナビゲーションにリアカメラ入力端子(ピン端子)があることを確認してください。
- 本製品はメーカーオプションのパノラマビュー映像を、ピン端子(RCA)で出力するハーネスです。この接続アダプターに、ディーラーオプションや市販のリアカメラは取り付けできません。
- 必要な場合はビデオ延長ケーブルを別途ご用意ください。
- カメラ映像にコーナーセンサー表示を出すことはできません。

注意

守らないと車及び製品を破損、または故障させる恐れがあるもの

- 取り付け前に、必ずエンジンを停止させバッテリーマイナス端子を外してください。ただし、その場合はラジオや時計などのメモリー内容が消えてしまいます。消えてしまうと困るメモリーの内容は、バッテリーマイナス端子を外す前に必ずメモしておき、取り付け完了後、再度入力してください。
- テレビモニターやチューナーなどを点検、修理に出される際には必ず本製品を取り外して頂きますようお願い致します。本製品を含みアフターパーツ類を取り付けている場合、ディーラーによってはメーカー保証が受けられない場合があります。
- 本製品を使用、操作したことによって発生した、人身・物損事故の責任・補償は一切負いません。
- ユニット内の音楽ディスク、地図ディスク等すべてイジェクトしてから、脱着作業をおこなってください。
- コネクタを外すときは、コネクタの抜け防止爪をしっかり押し込み、まっすぐ引き抜いてください。コネクタを無理に引っ張りますと、車両側ユニット内の基板が破損する恐れがあります。
- 配線部分を引っ張ることは絶対にしないでください。断線、接触不良を引き起こす恐れがあります。
- コネクタを接続するときは、カチッと音がするまで奥まで確実に差し込んでください。
- 本製品は、必要に応じて配線部を結束バンドで固定してください。固定しないとコネクタの接触不良、配線の断線の恐れがあります。
- 本製品を取り付ける際は、ハーネス、配線がパネルやシートレール、ペダルなどに噛み込まれたり挟まれる可能性のある場所には絶対に設置しないでください。製品の破損やハーネス断線の恐れがあります。
- 本製品の取り付けには専門知識が必要ですので、販売店または整備工場などに作業を依頼してください。
- 適合外の車両へ取り付け発生したクレーム、事故、故障などに関する責任は弊社では一切負いません。あらかじめご了承ください。

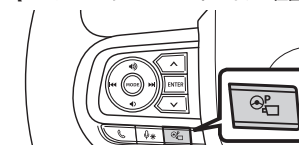
使用方法(パノラマモニター)



重要

- ナビゲーションのガイド線と重複する場合はナビゲーションのガイド線を非表示にしてください。ナビゲーションによっては「車両周辺の安全を直接確認してください」などの注意喚起メッセージを消すことができず、重複して表示されたままになる場合がございます。
- パノラマビュー映像が表示されている間はナビゲーションの自車位置にズレが生じます。
- ナビゲーションによっては映し出される映像の範囲が異なる場合がございます。

【カメラ/パーキングアシストスイッチ位置】

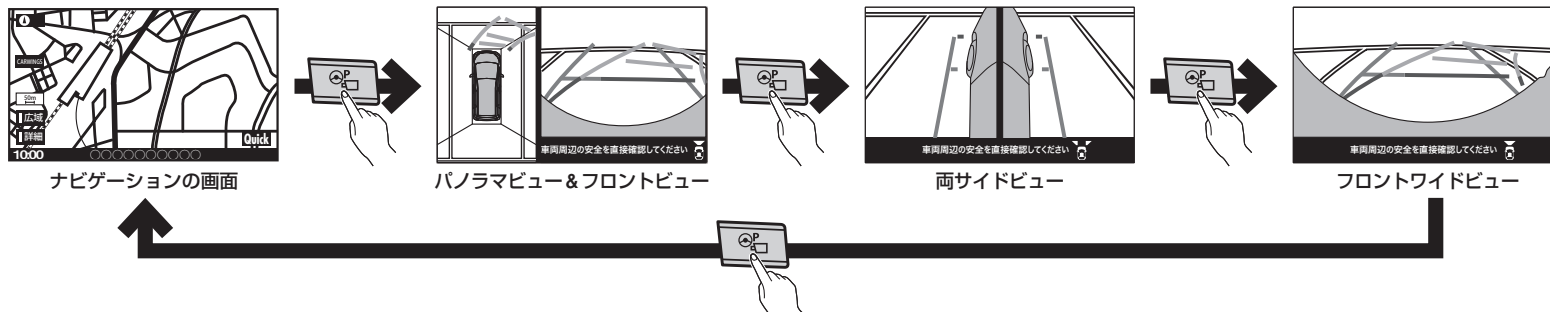


ステアリングスイッチ左側



[R(リバース)]

以外の時



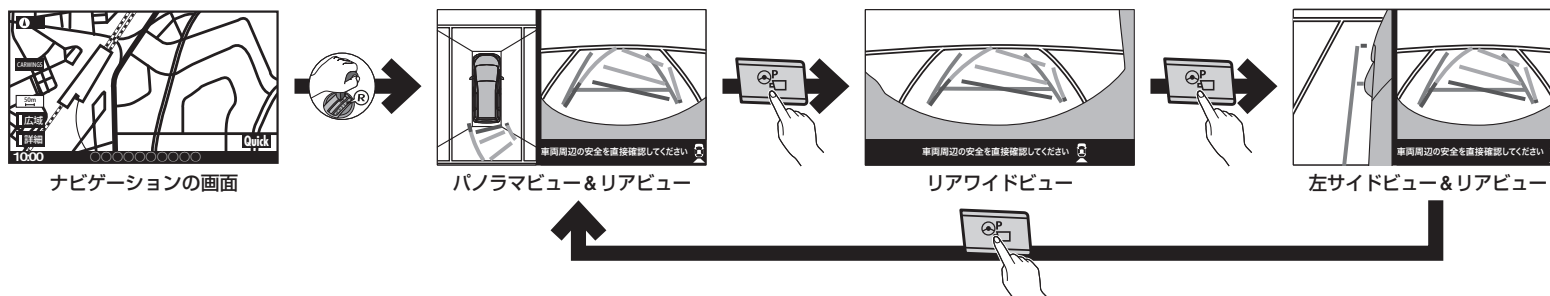
注意

- 車速が10km/h以上になる、またはカメラ/パーキングアシストスイッチを操作してから3分経過すると、自動的にナビゲーションの元画面へ切り替わります。
- 時速が10km/h以上のときにカメラ/パーキングアシストスイッチを操作すると、「両サイドビュー」が表示されます。もう一度カメラ/パーキングアシストスイッチを操作するとナビゲーションの元画面へ切り替わります。時速10km/h以上で走行しているときは両サイドビュー以外の映像を表示することはできません。
- リバース連動機能のないモニターへ接続した場合、「ナビゲーションの画面」に該当する画面表示のときは直前のカメラ映像が表示されます。また、時速10km/h以上になってもカメラ映像は表示されたままとなります。



[R(リバース)]


の時




注意

- リバース連動機能のないモニターへ接続した場合、シフトレバーをR以外に切り替えても直前のカメラ映像が表示されたままになります。

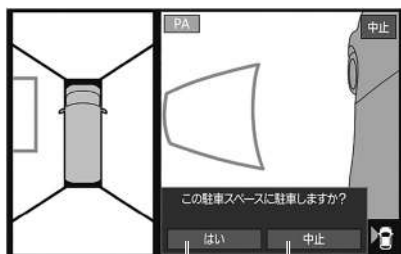
使用方法(スマートパノラマパーキングアシスト)

本製品の切替スイッチを操作してスマートパノラマパーキングアシスト画面に表示されるアイコン(選択肢)を選択することができます。スマートパノラマパーキングアシストは、シフトレバーがDレンジの時にステアリングのカメラ/パーキングアシストスイッチ  を長押しすることで作動を開始します。作動開始後は画面に表示される指示に従い操作をおこなってください。各アイコン(選択肢)の内容や使い方など詳細については車両の取扱説明書をご参照ください。

- 重要**
- ナビゲーションのタッチパネルを操作してアイコン(選択肢)を選択することはできません。
 - スマートパノラマパーキングアシスト画面が表示される前に数秒間、駐車枠検知中のカメラ映像が表示されます。
 - スマートパノラマパーキングアシスト作動中の音声案内やブザー音は出ません。
実際の周辺状況を確認しながら画面に表示される指示に従い、ブレーキやシフトレバーの操作をおこなってください。
 - 画面右上に表示される「中止」アイコンを選択することはできません。
スマートパノラマパーキングアシストを中止する際は、ステアリングのカメラ/パーキングアシストスイッチ  を長押ししてください。

スマートパノラマパーキングアシスト設定中の操作

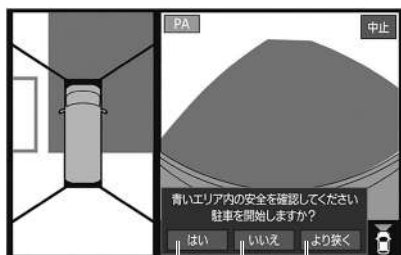
- 画面内にアイコン(選択肢)が2つ表示されている場合



選択したいアイコン	切替スイッチの操作
①	短押し
②	ダブルクリック(素早く2回押す)

① ②

- 画面内にアイコン(選択肢)が3つ表示されている場合

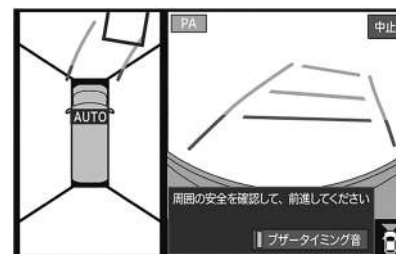


選択したいアイコン	切替スイッチの操作
①	短押し
②	ダブルクリック(素早く2回押す)
③	長押し

① ② ③

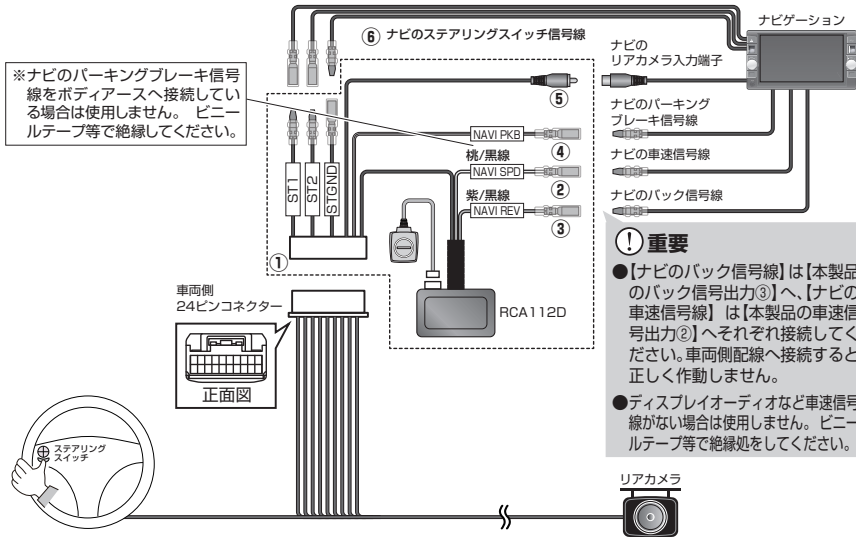
スマートパノラマパーキングアシスト作動中の操作

スマートパノラマパーキングアシスト作動中に表示される「ブザータイミング音」アイコンは使用できません。



- 注意**
- スマートパノラマパーキングアシスト画面の画像は一例です。実際の画面に表示されるアイコンの表示は作動状況によって異なります。

取り付け方法



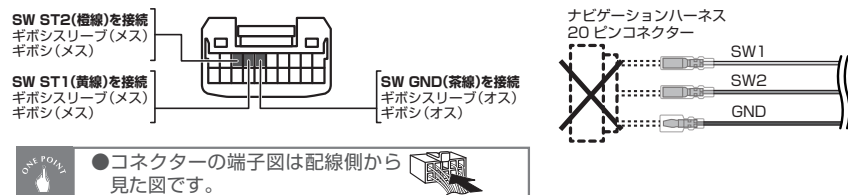
●ナビゲーションのステアリングリモコン配線がバラ線になっている場合

ナビゲーション側の配線のギボシ及びスリーブが装着されていない場合には装着して本製品に接続してください。

イクリスナビ	パナソニック	クラリオン	ケンウッド	三菱電機
SW1 (青/白)	STSW1 (茶)	SW1 (茶/白)	KEY1	ST-REMO (黒/白)
SW ST1	SW ST1	SW ST1	KEY2	SW ST1
SW2 (茶)	STSW2 (青/黄)	SW2 (茶/黄)	KEY3	ST-REMO2 (青/黒)
SW ST2	SW ST2	SW ST2	KEY4	SW ST2
GND (黒)	SWGND (黒)	SW-GND (黒/茶)	絶縁処理してください	ST-REMO (G) (黒)
SW GND	SW GND	SW GND		SW GND

●ナビゲーションのステアリングリモコン配線が20ピンになっている場合

カロツェリア・アルパイン等 専用コネクタ20ピンになっている場合には20ピンコネクタのステアリングリモコン配線を切断してギボシ及びスリーブを装着して本製品に接続してください。(20ピンコネクタは使用しません。)



⚠注意

- 必要に応じてギボシ端子を取り付けて接続してください。
- 装着されるナビによっては、本製品が作動中に車速に関するエラーメッセージが表示されることがあります。この場合は本製品の車速信号出力は使用せず、ナビ側の車速信号線を直接車両側の車速信号線へ接続してください。
- 本製品の動作中は、ナビの自車位置が不正確になります。これは本製品がナビへバック信号を出力し強制的にリアカメラ画面を表示しているためです。不正確になった自車位置は、本製品の動作停止後にナビのGPS機能によって補正されます。(補正にかかる時間はGPSの受信状況により変わります)

⚠重要

- 【ナビのバック信号線】は【本製品のバック信号出力③】へ、【ナビの車速信号線】は【本製品の車速信号出力②】へそれぞれ接続してください。車両側配線へ接続すると正しく作動しません。
- ディスプレイオーディオなど車速信号線がない場合は使用しません。ビニールテープ等で絶縁処をしてください。

①製品の24ピンコネクタを車両側24ピンコネクタへ接続する。

②製品の桃/黒線(車速信号出力)へナビの車速信号線を接続する。

⚠注意

- ナビの車速信号線と車両配線が接続されている場合は接続を外し、製品配線のみを接続してください。

ONE POINT

- ディスプレイオーディオなど車速信号線がない場合は、製品の桃/黒線(車速信号出力)は使用しません。ビニールテープ等で絶縁処理をしてください。

③製品の紫/黒線(バック信号出力)へナビのバック信号線を接続する。

⚠注意

- ナビのバック信号線と車両配線が接続されている場合は接続を外し、製品配線のみを接続してください。

④製品の白/黒線(パーキングブレーキ信号出力)へナビのパーキングブレーキ信号線を接続する。

⚠注意

- ナビのパーキングブレーキ信号線をボディアースへ接続している場合は使用しません。ビニールテープ等で絶縁してください。

⑤製品の映像端子(ビデオ端子)をナビのリアカメラ入力端子へ接続する。

⑥必要に応じてナビのステアリングスイッチ信号線を製品の24ピンコネクタにあるサービス配線へ接続する。

ガイド線の切り替え方法

方法1 「パノラマビュー&フロントビュー」表示中にカメラ/パーキングアシストスイッチを長押しする

方法2 「フロントワイドビュー」表示中にカメラ/パーキングアシストスイッチを長押しする

操作方法は車両によって異なります。詳しくは車両取扱説明書をご参照ください。

ONE POINT

- Pレンジかつパーキングブレーキをかけた状態でおこなってください。それ以外の状態のときはガイド線の切り替えができません。
- カメラ/パーキングアシストスイッチは、画面に「パーキングブレーキを解除してください」と表示されるまで押し続けてください。
- メッセージ表示中はガイド線の切り替えができません。繰り返しガイド線の切り替え操作をする場合は、メッセージが消えてから行ってください。